

2018年度 総合科学部「読書レポート」推薦図書リスト

言語・文学・芸術・歴史・教育などの分野					
番号	推薦図書書名	著者名・ 訳者名	出版社(文庫・ 新書の名称)	出版年	推薦教員
1	やさしい日本語：多文化共生社会へ	庵功雄	岩波新書	2016	村上敬一
	参考図書	日本人の日本語に見られる地域差を、社会的な背景から論じた『ものの言いかた西東』(小林隆・澤村美幸 2014 岩波新書)もおすすめです。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	日本社会の人口減少を背景に、外国人受け入れの議論が盛んになっています。受け入れに際して大きな問題となるのが「ことば」の問題です。地域社会の共通語となる、英語でも標準日本語でもない「やさしい日本語」の意義について、考えるきっかけにしてください。			
2	新・敬語論：なぜ「乱れる」のか	井上史雄	NHK出版新書	2017	村上敬一
	参考図書	『敬語はこわくない—最新用例と基礎知識』(井上史雄 1999 講談社現代新書)を合わせて読んでみましょう。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	日本語の敬語は、長い歴史の中で社会構造や人間関係のありさまを反映してきました。最近では、上下関係から配慮の関係を表すことばへと変わりつつあります。ことばと社会、歴史の関わりについて興味のある人に読んでもらいたいと思います。			
3	ことばと文化	鈴木孝夫	岩波新書	1973	依岡隆児
	参考図書	推薦図書一冊だけでよいが、余裕のある人は鈴木孝夫『日本語と外国語』(岩波新書、1990)も読むとよい。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	言語や文化に興味のある人は読むと良い。			
4	異文化理解	青木保	岩波新書	2001	依岡隆児
	参考図書	推薦図書一冊だけでよいが、余裕のある人は青木保『多文化世界』(岩波新書、2003年)			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	グローバル化する世界における文化の重要性を説いており、文化や外国のことに関心のある人に薦める。			
5	スナーク狩り	ルイス・キャロル	集英社	2014	大淵朗
	参考図書	他に以下の翻訳があります。 「スナーク狩り」新書館(初版の挿絵が付いています) 「原典対照 ルイス・キャロル詩集」(ちくま文庫)の中にも「スナーク狩り」は含まれます 参考文献として以下があります ・エンデの作品は、翻訳とこの作品へのオマージュですが特にエンデの捉え方が面白い ミヒヤエル・エンデ「ミヒヤエル・エンデのスナーク狩り—L・キャロルの原詩による変奏」(岩波書店もしくは岩波の全集第11巻) ・最も有名な不条理劇の代表作 サミュエル・ベケット「ゴドーを待ちながら」(白水Uブック) ・ナンセンス文学論 高橋 康也の「ナンセンス大全」晶文社(1977)			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	大変有名なナンセンス文学の傑作の一つ。全文意味不明な筋で、それでも何か深刻な事が起きている雰囲気漂う非常に不思議な世界。しかし実は何もわからない無意味の世界。不思議の国のアリスの作者の最後の作品で非常に謎めいた作品。ミヒヤエル・エンデのオマージュも読んでみるとこれも面白い。ナンセンス文学の最高峰であるベケットの「ゴドーを待ちながら」と同じく様々な解釈が出来るのがここの作品の鑑賞ポイント。キャロルからは無意味ながら悲劇性を感じ、エンデからは意味がないのに何か楽しそうな感じを受ける。ベケットもヘーゲルの哲学を基にした論から吉本新喜劇の様な解釈(?)まで様々です。作者はルイス・キャロルです。宮部みゆきの方ではありません。高橋康也に言わせると「ナンセンス」ではなくて「ナンセンス」なのですが、固い事を言うより、この一風変わった文学を楽しく読むのが良いでしょう。変な幅の広さがこの種の文学の最大の魅力なので勝手な意見を言います。			

6	ディブノソフィスタイ(食卓の賢人たち)	アテナイオス	岩波文庫	1992	大淵朗
	参考図書	岩波文庫は抄訳。全訳はアテナイオス「ディブノソフィスタイ」京都大学学術出版会、全五巻			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	アテナイオスは紀元200年ごろの人らしいが名前しか解っていない人で真面目な本の多いギリシャ時代の中では「奇書」として有名な本です。ギリシャの哲人達が語る食べ物の本。魚が空から降ってきて困った話とか大昔の食べ物のレシピなど全く役に立たない食べ物に関する情報ばかりの本だが何か楽し気な本です。食べるのは生きて行く上の「超基本」だから、その関心の深さを見てみるが良いでしょう。またソクラテスを教えたと言われるアスパシアと言う女性哲学者の話まで出るので登場するギリシャ時代の文化人の事を調べてみるだけで面白いです。岩波文庫は抄訳で本物が読みたかったら京都大学学術出版会の一冊5000円弱、全五巻を読む必要がありますが、抄訳の岩波文庫でも十分面白いです。知識は受験のためにあるのではなく「楽しむもの」だと思います。大学に入ったら、知識に対して、そういう向き合い方をしましょう。			
7	不機嫌な姫とブルックナー団	高原英里	講談社	2016	井戸慶治
	参考図書	推薦図書一冊だけでよいが、周辺事情に関心があれば、ワーグナーやブラームスの伝記、ハンスリック『音楽美論』(岩波文庫、絶版だが附属図書館にあり)などを読むとよい。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	クラシック音楽ファン向けのライトノヴェルだが、詳細な調査にもとづいている。主人公の図書館非常勤職員の女性は、あるコンサートで三人のさえない「ブルオタ」の男たちと出会う。彼らとの交流の中で、作曲家ブルックナーの人間性と19世紀後半のドイツ音楽界の裏事情が明らかになってゆく。著者は、怪奇幻想文学関連の論考やアンソロジーも出している文芸評論家でもある。			
8	文章読本さん江	斎藤美奈子	ちくま文庫	2007	井戸慶治
	参考図書	推薦図書の中で取り上げられているいくつかの「文章読本」から、実際に読んでみるのもよい。その作品が気に入ったら、同じ作家の別の作品を読む、というふうに読書の幅を広げてゆく手もある。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	この本自体は文章読本ではない。谷崎、三島、清水幾太郎などの著名作家が書いた文章読本について比較検討している前半(I,II章)と、近代日本の作文教育を論じている後半(III,IV章)からなっている。というややこしそうだが、特に前半はユーモアや皮肉があって、楽しみながら読める。後半からは、高校までに受けてきた作文教育の歴史的背景を知ることができる。関連はあるがややテーマの異なる前半か後半、いずれかに限定するとレポートは書きやすいと思う。			
9	五つの証言	トーマス・マン &渡辺一夫	中公文庫	2017	吉田昌市
	参考図書				
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	本書には、渡辺一夫の文が、冒頭の序文にあたるものを含めて五つ、マンによるものが四つ、それとジードの文が一つ収められています。内容がどのようなものであるかは、各文の表題を見れば、およその見当がつくでしょう。全部読むのは大変でしょうから、冒頭の渡辺の文と、あとマンの四つから一つを選んで、自分なりのテーマを設定して書いてください。			
10	罪と罰<上・下>	ドストエフスキ	新潮文庫	1987	樋口友乃
	参考図書	光文社古典新訳文庫等、他の出版社から刊行されている新しいもの(あるいは古いもの)でも構いません。翻訳者による文体の違いを読み比べてみるのもお勧めです。参考文献として、亀山郁夫『「罪と罰」ノート』(平凡社新書、2009年)もあわせて読むと作品理解の助けとなると思います。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	観念に取り付かれて殺人を犯してしまった大学生の物語です。崇高な目的のためならば罪を犯しても許されるのか、そして<罪>に対し、<罰>として何が下されるのか、深く考えさせられる小説です。			

11	博士の愛した数式	小川洋子	新潮文庫	2003	宮崎隆義
	参考図書	非常に繊細で優れた小説家の一人で、他に『妊娠カレンダー』、『薬指の標本』、『刺繍する少女』、『やさしい訴え』、『ホテル・アイリス』などがあります。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	事故のために記憶が80分しか持たない数学の博士と家政婦との軽妙でかつ心温まる交流、それに家政婦の子ども加わり、文学作品に数式が持つ不思議な魅力を巧みに盛り込んだとても感動的な作品です。私も高校時代、数学の先生の影響で現代数学にはまって数学を目指したことがありますが、小説という虚の世界と数学の世界が繋がっていることをこの小説が改めて示してくれました。恐らく、数学が苦手な人も数学が好きな人も、数学の果てしなくも神秘的で魅力的な世界を味わうことができる希有な作品で、小説としての完成度も非常に高いものです。			
12	スター・ウォーズの精神史	小野俊太郎	彩流社	2015	宮崎隆義
	参考図書	同じ著者で、『ゴジラの精神史』(彩流社)、『モスラの精神史』(講談社現代新書)や『大魔神の精神史』(角川one テーマ21 新書)の他に、『フランケンシュタイン・コンプレックス』(青草書房)、『『ギャツビー』がグレートな理由』、『フランケンシュタインの精神史』(ともに彩流社)などがあり、SF好きな人におすすめかもしれません。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	私が中学生の頃から見続けている映画シリーズに、『スタートレック』と『スターウォーズ』がありますが、この作品がアメリカでしかも70年代に着想されたということから、アメリカにとっての「帝国」の意味がどう投影されているのか、また「西部」というものがアメリカの世界観を知る上で大いに参考になります。どちらの映画にも多様な異星人が出てきますが、それは「西部開拓」以来人種や民族の「坩堝」を描いてきた伝統を反映しているし、先住民への白人優位の歴史や、戦争の前線に兵士を派遣する戦争国家としてのアメリカの現実をも反映していることかわかります。合言葉「メイ・ザ・フォース・ビー・ウィズ・ユー」が何のもじりなのかを考えるのも面白いです。			
13	やちまた(上)	足立巻一	中公文庫	2015	水島多喜男
	参考図書	分量が多いので、今回の課題の範囲としては上巻のみに限るが、勢いにかけて『やちまた』下巻(2015)にも挑戦していただければと思う。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	本居宣長の長男であり30代半ばで失明した本居春庭の評伝。書名の『やちまた』は春庭の『詞の八街(旧字)』による。かつて西欧経済史専攻の友人から「これは良い本ですよ」と紹介された時、本書の題名をみて「やっちまった」とつぶやいてしまい、「みんなそういうんですよ」と少し失望したような、少し悲しげな表情をされたことがある。私にとっては自らの無知を恥じる後悔の書である。春庭は日本語文法の国語学者であるが、我が国独自の学問的伝統がどの様に受け継がれているのかを知ることでもできる。人間の「知」は「科学」だけではないと気づいた自然系の人にもお勧めします。			
14	苦海浄土：わが水俣病	石牟礼道子	講談社文庫	2004	富塚昌輝
	参考図書	原田正純『水俣病』(岩波新書、1972)、高峰武『水俣病を知っていますか』(岩波ブックレット、2016)			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	著者は2018年2月に亡くなりました。著者はこんな苦しい本を読者に読んでもらうのは申し訳ないといった旨のことを言っていますが、それでもどうしても書き伝えなければならないという思いが本書には込められています。参考文献等と比較しながら、『苦海浄土』がどのような姿勢・方法で水俣病を描こうとしているのか、なぜそうした姿勢・方法をとったのかといった点についても考えてください。			
15	これが人間か：アウシュヴィッツは終わらない	ブリーモ・レーヴィ	朝日選書	2017	富塚昌輝
	参考図書	ヴィクトル・エミール・フランクル『夜と霧 新版』(みすず書房、2002)			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	アウシュヴィッツ強制収容所から生きて帰った著者の証言です。人間が、人間を、人間として見ないということ、それがどういうことなのか、いちど腰を据えて考えてみて欲しいと思います。現在の国内外において「これが人間か」と言い得るような状況はないのかどうか、そういったことにも目を向けてレポートを書いて欲しいと思います。			

16	世界システム論講義：ヨーロッパと近代世界	川北稔	ちくま学芸文庫	2016	佐久間亮
	参考図書	推薦図書一冊だけでお腹が一杯になると思いますが、世界システム論による歴史の見方に関心が出てきた人は、川北稔編『ウォーラーステイン』（講談社メチエ 2001年）を読まれることをお勧めします。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	もともと放送大学のテキストだったので、少々固い表題ですし、読みにくさがあるかもしれませんが、今の世界の成り立ちを俯瞰的に眺める方法を知ること、世界史が嫌いでも仕方なかった人でも少し歴史に関心を持てるようになる、もともと世界史が好きだった人は、(いまさらですが、学部を変えてでも)大学で歴史学を究めて見たくなることでしょう。			
17	村：百姓たちの近世	水本邦彦	岩波新書	2015	桑原恵
	参考図書	藤木久志『戦国の作法』（平凡社選書、1987年）			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	江戸時代の村人達がどのように生きてきたのかが書かれている本です。参考図書に挙げている本は、戦国時代の村について書かれている本ですので、比較しながら読むと戦国時代から江戸時代への社会の変化をより深く理解できます。			
18	幕末から維新へ	藤田覚	岩波新書	2015	桑原恵
	参考図書	この本の最後に掲載されている参考文献を参考にして下さい。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	幕末から明治維新の変革期を政治・社会・国際情勢など広い視点から捉え直して理解することが出来る本です。			
19	教えてみた「米国トップ校」	佐藤仁	角川新書	2017	吉田博
	参考図書	推薦図書と同様にアメリカの大学と日本の大学とを比較して記述されているが、同じ事実を異なる考え方で記述しています。 刈谷剛彦『アメリカの大学・ニッポンの大学』（中公新書ラクレ、2012年）			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	一般的にアメリカの大学の教育制度は日本より優れていると言われてはいますが、実際に日本とアメリカの両方の大学で教員の経験をしたことがある著者が、さまざまな観点から比較しており、日本の大学教育の優れたところを再発見できる本です。徳島大学で大学生活をおくる上においても、何か新しい一歩を踏み出すきっかけを掴むことができるかもしれません。			
20	職業としての学問：現代訳：格差が身近になった現代に「働く意味」をいかに見出すのか	マックス・ウェーバー、三浦展訳	プレジデント社	2009	石田三千雄
	参考図書	この本の翻訳としては、従来は尾高邦雄訳の『職業としての学問』（岩波文庫、1980）が読まれてきましたが、言葉遣いが少し堅い感じがします。なお中山元訳『職業としての政治／職業としての学問』も丁寧に訳してある良い翻訳です。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	マックス・ウェーバーの有名な古典ですが、最初の部分で躓かないことが重要です。この翻訳は思い切って現代的に訳していますので、訳語に少し注意が必要です。学問をすることの意義、自然科学と人文社会科学(歴史的文化科学)の違い、大学教師と預言者や扇動家との違いなど、学問を学ぶ者が心得ておくべきことが書かれています。記者と姜尚中との対談も含まれています。			

※ 参考図書(関連本をもっと読んでみたい、あるいは、別の観点から対象を見てみたい、という人のための本)

政治・経済・社会学などの分野

番号	推薦図書書名	著者名・ 訳者名	出版社(文庫・ 新書の名称)	出版年	推薦教員
21	知ってはいけない：隠された日本支配の構造	矢部宏治	講談社 現代新書	2017	石田三千雄
	参考図書	前泊博盛編『本当は憲法より大切な「日米地位協定入門」』(創元社、2013年)もこの書と同じようなことを指摘しています。また、推薦図書と同じ著書で、中島先生がご推薦の『日本はなぜ、「基地」と「原発」を止められないのか』(22)も挙げておきます。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	この本を読むことによって、「知ってはいけない」という言葉の意味が分かります。憲法に優位する「日米地位協定」の存在など、日本は本当に法治国家なのかという疑問を抱かせる衝撃的な本です。			
22	日本はなぜ、「基地」と「原発」を止められないのか	矢部宏治	集英社インター ナショナル	2014	中島浩二
	参考図書	同じ著者が書いた著書として『本土の人間は知らないが、沖縄の人はみんな知っていること』(書籍情報社)があります。「本土」に住んでいる我々にはほとんど知られていないけれど、沖縄の人たちにとっては「常識」となっていることを知ることによって、表向きの情報に振り回されないようにする必要性を痛感させられます。また、石田三千雄先生ご推薦の『知ってはいけないー隠された日本支配の構造ー』(21)も挙げておきます。それから一般的なことですが、日頃新聞にも目を通しましょう。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	国家最高の法規範であるはずの憲法。しかし、日本の場合は真の意味での独立国家ではないためか、憲法の上位に位置する「法」が存在しているという不都合な真実に著者は迫ります。戦後日本で起きた、そして今も起きている「不可解な現象」を理解する上で次世代の若者が知っておくべき学校では教えられない隠された真実がまだまだありそうです。			
23	(株)貧困大国アメリカ	堤未果	岩波新書	2013	中島浩二
	参考図書	同著者による『沈みゆく大国 アメリカ』(集英社新書)は、アメリカの崩壊しつつある医療保険制度の現状を鋭く描いている。日本の政財界もTPPなどを通じてアメリカ型市場主義を導入しようとしているが、日本の医療の将来を考える上で果たして大丈夫なのか、日本の将来を担う大学生のみなさんがしっかり考えていくことが大切だと思います。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	「世界で最も裕福な8人が保有する資産は、世界人口のうち経済的に恵まれない下位半分にあたる約36億人が保有する資産とほぼ同額」(2016年)であるとの報告書をアメリカの経済誌「Forbes」が2017年1月に発表した。同誌が、上位85人の資産総額が下位35億人の保有資産額に相当すると発表して世界を驚かせてからわずか2年でここまで富の集中が進んだ。貧富の格差はどこまで進むのだろう。その縮図とも言える大国アメリカの現状を知ることが、日本の将来を考える上で不可欠ではないだろうか。			
24	誰がこの国を動かしているのか	鳩山友紀夫／白 井聡／木村朗	詩想社新書	2016	今井晋哉
	参考図書	白井聡『永続敗戦論ー戦後日本の核心』(講談社＋α文庫、2016)。論旨明快で小気味よい語り口の本書により、推薦図書でとりあげられている諸問題の根の深さを歴史的に理解することができます。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	表題の通り、この素朴な疑問に対し目から鱗の指摘がふんだんに含まれています。新安法・法制・沖縄基地問題から原発再稼働・従軍慰安婦問題・拉致問題まで、それらに通底する戦後(アジア太平洋戦争後)日本の深層を暴こうという野心的な鼎談の記録です。キーワードは「対米従属」。今日の日本の政治について考えるために、時間的にも空間的にも広い視野を提供してくれる本書は必読の図書の一つです。			
25	「憲法改正」の真実	樋口陽一／ 小林節	集英社新書	2016	今井晋哉
	参考図書	同じ集英社新書2017年刊の長谷部恭男／石田勇治『ナチスの「手口」と緊急事態条項』。憲法に無造作に緊急事態条項を盛り込むことの危険性を歴史的・実証的に教えてくれます。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	本書の著者はいずれも著名な憲法学者ですが、もともと日本国憲法改定については立場を異にしています。今回そのお二人が近年の政治情勢を踏まえて、立憲主義・民主主義・「個人」・権利と義務・緊急事態条項・九条改定などの観点から、自民党の「憲法改正草案」を読み解き、そこに隠された意図を明快にあぶりだしています。憲法改定論議を考えるときの必読の図書の一つです。			

26	地方にこもる若者たち：都会と田舎の間に出現した新しい社会	阿部真大	朝日新書	2013	矢部拓也
	参考図書	御気楽お気楽、色々な社会学を知りたい方には『古市くん、社会学を学び直しなさい！！』光文社新書、2016を読んでみて下さい。適当な軽やかな人間と結構真面目に社会を考える人間がいることが分かります。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	帯には、「地方都市はほどほどパラダイス 満員電車、高い家賃、ハードな仕事……。もう東京には憧れない。気鋭の社会学者が描き出す、地方が見えてくる新しい日本」とあり、社会学に興味がある方にお薦めです。80年代からのJポップの変容なども対象にしており、身近なものから社会を語る視点をもつことができます。			
27	学歴社会のローカル・トラック：地方からの大学進学	吉川徹	世界思想社	2001	矢部拓也
	参考図書	戦後の日本社会と受験、就職、昇進レースなどについてより体系的に学びたい場合は、『日本のメリトクラシー増補版：構造と心性』東京大学出版会、2016を読んでみて下さい。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	鳥根県立横田高校の卒業生のその後を追っかけることで、鳥根県における大学進学の意味を考えてゆきます。なぜ、地方では公務員志望や教員志望が多いのか？ 公務員志望や教員志望の人達に読んで貰いたい一冊です。			
28	社会学入門：人間と社会の未来	見田宗介	岩波新書	2006	土屋敦
	参考図書	一冊だけでよいが、同氏の他の本で『現代社会の理論—情報化・消費化社会の現在と未来』（岩波新書）、『時間の比較社会学』（岩波現代文庫）、『まなざしの地獄』（河出書房新社）も面白いです。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	社会学に関心がある方は、是非読んでみてください。面白い本です。			
29	子どもの貧困Ⅱ（解決策を考える）	阿部彩	岩波新書	2014	土屋敦
	参考図書	一冊だけでよいが、阿部彩『子どもの貧困Ⅰ』（岩波書店）も合わせて読むと理解が深まる。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	社会政策学者が書いた子どもの貧困をめぐる政策論。ご関心のある方は読んでみてください。			

※ 参考図書(関連本をもっと読んでみたい、あるいは、別の観点から対象を見てみたい、という人のための本)

心理学・科学哲学・科学史・統計学・生物学などの分野

番号	推薦図書書名	著者名・ 訳者名	出版社(文庫・ 新書の名称)	出版年	推薦教員
30	ストレスに負けない生活:心・身体・脳のセルフケア	熊野宏昭	ちくま新書	2007	佐藤健二
	参考図書	ストレスの理解と対処に関する、最新の情報を平易に説明するのは、NHKスペシャル取材班「キラーストレス 心と体をどう守るか」(NHK出版新書, 2016年)、認知行動療法の基本的テキストは、坂野雄二監修「認知行動療法テクニック」(北大路書房, 2005年)、マインドフルネスなど新しい認知行動療法を体系的に理解したい場合、熊野宏昭「新世代の認知行動療法」(日本評論社, 2012年)を読むとよい。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	本書では、まず、ストレスが人の心や身体に及ぼす影響について、心理学・医学双方の研究成果から説明されます。続いて、そうした成果に基づいた、効果を実証されたテクニック(認知行動療法等)が説明されます。その多くは、西洋で考えられたものですが、最後に紹介される「マインドフルネス」は、東洋の瞑想法にルーツがあります。ストレス社会と呼ばれる現代において、どのようにすれば、心身の健康を回復・増進させることができるのか、さまざまな観点から考えてみて下さい。			
31	理性の限界:不可能性・不確定性・不完全性	高橋昌一郎	講談社 現代新書	2008	金西計英
	参考図書	本書「理性の限界」と「知性の限界」「感性の限界」の三冊は、著者による3部作であり、科学とは何なのかという、普段考えることのないテーマについて考える上での起点を与えてくれます。科学をすることは何か、徳島大学で学ぶみなさんにとっては、重要なテーマなので、学生中に一度は考えた方が良いでしょう。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	20世紀以降、科学技術の爆発的な発展は、我々の生活を劇的に変化させました。科学は、森羅万象を解き明かすことができるかのように思われています。しかし、人類は科学に森羅万象の全てを解き明かすことができるのでしょうか。普段、我々は余り科学とはといったことを考えることは無いと思います。そもそも科学は何を明らかにしようとしているのか、どこまで到達することができるのかといった、少し、変わった問いについて考えた人たちがいます。科学によって人は何を知らうとしているのか、一見意味のないような問いが重要なテーマを含んでいることがあります。今回の推薦書によって、科学を考えることの重要性を少しでも理解してもらえると幸いです。			
32	科学者は戦争で何をしたか	益川敏英	集英社新書	2015	斉藤隆仁
	参考図書	同じスタンスで書かれた本として、池内了著「科学者と戦争」(岩波新書)2016年があります。こちらは過去と現在をより広く、そして深く対比させることで、科学と軍事研究の関わりについて俯瞰的にとらえたうえで、本質に迫ります。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	益川さんはノーベル賞物理学受賞での記者会見で「たいして嬉しくない」と発言したことで有名です。そんな彼が、自身の空襲体験をノーベル賞受賞記念講演でなぜ語ったのでしょうか。最先端の研究者の平和に対する思いを知り、そして大学生活を通して自分は何ができるかを考えてほしいと思います。			
33	異端の統計学バイズ	シャロン・パー チュ・マグレイン	草思社	2013	石田基広
	参考図書	本書は物語風にかかれていて特に前提知識は必要としない。また、参考図書など考えず、この本だけを味わってほしい。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	人工知能(AI)が囲碁将棋で人間の名人に連勝したことが報じられている。現在のAIは自ら学習するアルゴリズムを身に付けていることに特徴がある。本書はAIの根幹となっているバイズ統計について、その応用の歴史を追っている。バイズ統計によるAIははたしてどこまで人間の推論に迫れるのか、その問を著者ととも考えてほしい。			
34	フェルマーの最終定理	サイモン・シン 著(青木薫 訳)	新潮文庫	2006	片山真一
	参考図書	サイモン・シンは、この本だけでなく読み易い科学入門書を他にも書いています。同じ著者と翻訳者のコンビによる『暗号解読上・下』、『ビッグバン宇宙論上・下』もお勧めです。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	フェルマーは、持っていた本の欄外に「私はこの定理について真に驚くべき証明を発見したが、ここに記すには余白が狭すぎる。」という言葉を残しました。後に続く数学者達の350年に渡る貢献と共に、最終的な証明を与えたワイルスの苦闘が、数学の知識を持っていなくても楽しく読めます。			

35	バッタを倒しにアフリカへ	前野ウルド浩太郎	光文社新書	2017	片山真一
	参考図書	推薦者も名前しか知ら無いのですが、より専門色の強い『孤独なバッタが群れるとき: サバクトビバッタの相変異と大発生』(東海大学出版)という著作もあるようです。			
	備考 (推薦図書選択の ヒントなど)	筆者は昆虫が専門の若手研究者。農作物を食い荒らすサバクトビバッタを日本の研究室という密室で研究することに疑問を感じ、単身アフリカモーリタニアの研究所に赴く。現地での悪戦苦闘をユーモアを交えて描く。真っ直ぐ夢に向かう姿勢に元気を分けてもらえます。			

※ 参考図書(関連本をもっと読んでみたい、あるいは、別の観点から対象を見てみたい、という人のための本)